

トピックモデルに基づいた言語流暢性課題の定量化
(研究の成果発表 (シニア (静岡大学情報学部Sプロジェクト), 新規発表))

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-08-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 板口, 典弘 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/00028343

トピックモデルに基づいた言語流暢性課題の定量化

板口典弘（静岡大学大学院情報学領域）

本研究では、高齢者や認知症患者の認知機能を評価するために使用される言語流暢性課題の成績を、トピックモデルに基づいて定量化・視覚化することを目的とした。従来、臨床現場においては、言語流暢性課題の成績は単語反応の総数からでしか評価されてこなかった。これに対し本研究では、言語反応の時間情報（回答タイミングの時系列）と意味的連想関係双方を考慮した指標を提案することにより、非検査者の認知構造をより客観的かつ直感的な解釈を可能とする方法を提案した。